

県道川内串木野線 高江長崎工区

R4.9部分供用

「県道川内串木野線」は、薩摩川内市の国道3号を起点に、川内原子力発電所を経由し、いちき串木野市へと至る延長約36kmの幹線道路であり、緊急輸送道路(2次)に指定されています。

このうち、近傍に峰山小学校や旧高江中学校が立地し、人家が連たんする薩摩川内市高江地区は、幅員が狭く歩道の無い狭隘区間であったことから、平成26年度に事業着手し、令和4年9月供用の0.8kmを合わせ、これまでに約1.7kmが供用されました。今回の供用により、当該地区を通行する**車両走行の安全性・快適性の向上**とともに**安全安心な通学路の確保**が図られます。引き続き残る区間の整備を進めていきます。

～道路利用者からの声～
・道路の見通しが良くなり、車が多い朝夕の運転がとて楽になりました！

